

## 令和 2 年 第 6 回 臨 時 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開催日	令和2年9月18日(金)
2 開催場所	市役所本庁舎301会議室
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 山 田 周 司 委 員 伊 藤 敬 一 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美
4 欠席した委員	なし
5 説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 伊 藤 武 志 教 育 部 次 長 石 川 徹 学 校 給 食 課 長 水 野 清 志 学 校 給 食 課 主 幹 小 川 敬 介 教 育 総 務 課 長 兼 学 校 教 育 ICT 推 進 室 長 小 川 正 夫
6 本委員会書記	教 育 総 務 課 庶 務 係 長 林 孝 政 教 育 総 務 課 庶 務 係 主 査 遠 山 史 織
7 議題	議案第64号 議会の議決を経るべき議案について

＜開会 午後 5時30分＞

公開会議

### ○教育長（中川宣芳）

ただいまより令和2年第6回臨時教育委員会を開催いたします。

教育長報告はございません。

部長報告をお願いいたします。

伊藤教育部長。

### ○教育部長（伊藤武志）

本日の教育委員会ですが、現在、第3回定例会の会期中であります。議案として一般会計補正予算案を来週、9月24日に追加で提出いたします。

この補正予算の教育委員会関連の内容は、市内に3か所ございます学校給食センターの調理室に空調設備を整備するため、その設計委託料の補正予算を提出するものであります。

先月の定例教育委員会でもこの件に関する報告をいたしました。改めてこの件の内容と経過をご報告申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で夏季休業期間を短縮して、7月20日から7月31日まで、8月24日から9月1日までを登校日とし、その期間は学校給食を提供いたしました。気温が特に高い時期であり、食中毒発生の心配があることなどから、調理を必要としない個別包装のパン、牛乳、ゼリーなどの献立といたしましたが、7月20日以降保護者の方々から、量が少なく子どものおなかを満たされない、部活動で体力がもたないなど、献立を見直すよう多数のご意見、ご要望をいただきました。

市議会からも簡易給食とした理由について説明を求められましたが、各給食センターの調理室、小中学校の配膳室の室温調整ができず、文部科学省が定めた学校給食衛生管理基準を満たす施設設備となっていないことが特に問題であると指摘されました。そして、9月4日付けで市議会議長から市長宛てに、給食センター調理室と小中学校の配膳室を早急に点検し必要な改修整備を進めるよう、要望書が提出されたところであります。

このため、早速給食センターの施設設備の調査などを行い、来年の夏までには空調設備の整備が間に合うように、まずは今定例会の会期中に給食センターの空調設備の設計委託料の補正予算を提出させていただくこととしたものであります。

今回提出します補正予算は3か所の給食センター分であり、小中学校の配膳室は入っておりません。配膳室は、各校の調査、空調設備の検討などができ次第、予算対応してまいりたいと考えております。

9月24日の議案提出にあたり、教育委員会関連の議案として議題にあげさせていただきました。

詳細はこの後ご説明させていただきます。

よろしく願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

それでは、議題に入ります。

議案第64号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局の説明を求めます。

石川教育部次長。

### ○教育部次長（石川徹）

ただいま議題となりました議案第64号につきまして、提案理由とその内容についてご説明申し上げます。

1ページをご覧いただきたいと思います。

議案第64号「議会の議決を経るべき議案について」であります。

この案の提出理由であります。令和2年小牧市市議会第3回定例会、9月議会におけます議会の議決を経るべき議案について意見を申し出るため必要があるからでございます。

その内容は、令和2年度小牧市一般会計補正予算（第9号）のうち教育委員会分についてであります。

その内容についてご説明させていただきます。3ページ、4ページをご覧いただきたいと思います。

歳出でございます。右側の事務事業の概要によりご説明させていただきます。

10款1項4目給食センター費で976万8,000円の増額でございます。

こちらは、東部、北部、南部の市内3か所の学校給食センターの施設整備事業で、調理室等に空調機を設置するための設計委託料で、その内訳でございますが、1の（1）東部学校給食センター分で265万9,000円、2の（1）北部給食センター分で428万9,000円、3の（1）南部給食センター分で282万円、合計976万8,000円です。

今後のスケジュールでございますけれども、今定例会で議決を経た後、入札にて設計業者を選定しまして、今年度末である令和3年3月には設計業務の完了予定でございます。その後、工事に関する事務を進めまして、来年の暑い時期には工事完了をしていく予定でございます。

以上で説明とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第64号について、ご質問等がありましたらお受けいたします。いかがでしょうか。

伊藤和子委員。

### ○委員（伊藤和子）

北部学校給食センターだけが突出して金額が高いように見受けられますが、何か理由が

ありますか。

**○教育長（中川宣芳）**

水野学校給食課長。

**○学校給食課長（水野清志）**

北部のみ設計金額が高額となっている理由でございますけれども、北部学校給食センターは、東部、南部と比較いたしまして天井が高い施設になっております。そのため、冷却する空気の体積も大きくなりますので、空調設備の規模を大きくする必要がございます。それから、それに伴って工事に係る経費も高くなってまいります。

また、北部は、調理器具から出る高温の蒸気を調理場の外に排気する仕組みが東部と南部と比較しまして不足している状況であります。そのため、それらを整備する工事が必要となります。

今回計上する設計額は、概算工事費をもとに算出しておりますので、北部の概算工事費が高額になっている分、設計額についても、東部、南部よりも高くなっている状況でございます。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（伊藤和子）**

はい。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございませんか。

山田委員。

**○委員（山田周司）**

空調機単独ではなく、空調機をつないで配管していくというのは、どういう内容の工事ですか。

**○教育長（中川宣芳）**

水野学校給食課長。

**○学校給食課長（水野清志）**

エアコンについて、単独なのかつなげるのか、どういう計算をするのかということだと思いますけれども、今回予算計上させていただく設計によりまして、各センターで、調理器具から出る熱源と冷却のバランスが取れないと冷却効果が得られませんので、そういった計算をして、どの規模の空調設備を導入する必要があるのかとか、こういった排気と吸気が必要になるのかということ、今回の設計によって施設を調査して工事の設計をさせていただくということでございます。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（山田周司）**

はい。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにご質問等がございますでしょうか。

伊藤和子委員。

**○委員（伊藤和子）**

あまり詳しくないのですが、熱交換システムというのがあって、熱い熱が出るのであればそれを変換して冷気に変えるという、循環する形のものを多分日本のどこかの学校でやってみえると思うのですが、そういったものを取り入れたりなどはされないのでしょうか。

**○教育長（中川宣芳）**

水野学校給食課長。

**○学校給食課長（水野清志）**

熱交換システムというのを私のほうでは承知していませんが、今回想定している空調システムは、室外機から外気を取り込んで、それを冷却して中の空気を冷やすというもので、中の調理器具によって中の空気がかなり暖められておりますので、それを調理器具から排気する仕組みを設計のほうで重点的に設計するということを業者が申し出ておりましたので、そういった通常のエアコンの仕組みを想定しています。

**○委員（伊藤和子）**

わかりました。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにごございますか。

どうぞ、加藤委員。

**○委員（加藤由美）**

それぞれの給食センターの施設のつくりとか規模によって空調設備の内容が変わってくるということよろしいですか。同じ空調設備を同じようにつけるということではなく、それぞれの施設ごとに適切な空調を考えて設置されるということでしょうか。

**○教育長（中川宣芳）**

水野学校給食課長。

**○学校給食課長（水野清志）**

加藤委員がおっしゃられるとおり、施設の熱源の量ですとか施設の容積ですとか、そういったことによってエアコンの規模を変える必要がありますので、同じものではなくて、規模の違うものを導入することを想定しております。

**○委員（加藤由美）**

ありがとうございます。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

ほかにごございますか。

それでは、議案第64号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案に対して意見なしとすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第64号については、原案に対し意見なしとすることといたしました。

ほかになにかご発言はございませんか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようでございますので、令和2年第6回臨時教育委員会を以上で閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。

<閉会 午後 5時44分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員